

高速道路におけるお盆時期の渋滞対策について

ゴールデンウィークにおける渋滞発生状況等を踏まえ、今後、交通集中により多数の渋滞発生が見込まれるお盆期間を中心とする時期について、以下を基本として対策の強化に取り組みます。

<概要>

1. 高速道路本線の対策強化

- ・ ゴールデンウィークに新たに渋滞(10km以上)が発生した箇所も含め、サグ注・上り坂、トンネル部を中心に、速度低下抑制のための対策(①LED標識、②トンネル照度アップ等)を強化します。

注 サグ：下り坂から上り坂にさしかかるところのこと

2. 休憩施設等の対策強化

- ・ 物流、バス事業者からの御意見を踏まえ、駐車場整理員による誘導強化、ラバーコーン設置等により大型車駐車スペースを確保します。 また、特に重点的に対策する箇所(東北道、東名、名神、山陽道、九州道等)について、事前に物流、バス事業者やお客さまにお知らせします。
- ・ 必要箇所に仮設トイレを増強するとともに、緊急時の携帯トイレの配備を増強します。

3. 交通分散のための料金施策

- ・ お盆期間の交通の分散を図るため、乗用車、物流車両等の高速道路利用状況を踏まえた割引を導入します。

(1) 物流車両の利用が減少する期間(8/13~16)に、乗用車(普通車以下)の休日特別割引を拡大※して適用し、分散利用を促します。

また、昨今の交通集中時期が前週に分散している傾向を踏まえ、前週(8/6~9)にも乗用車の休日特別割引を拡大※して適用し、分散利用を促します。 ※休日バス割引も併せて拡大適用。

(2) 乗用車の割引を拡大する前後の期間に、物流事業者等への割引を拡充(終日5割引)して適用し、分散利用を促します。

<問合せ先（お客様専用）>

NEXCO東日本 お客様センター

TEL：0570-024-024（ナビダイヤル）（24時間）

又はTEL：03-5338-7524（PHS、IP電話のお客様）

NEXCO中日本 お客様センター

TEL：0120-922-229（フリーコール）（24時間）

又はTEL：052-223-0333（フリーコールがご利用できないお客様）

NEXCO西日本 お客様センター

TEL：0120-924-863（フリーコール）（24時間）

又はTEL：06-6876-9031（フリーコールがご利用できないお客様）

JB本四高速 お客様窓口

TEL：078-291-1033（9:00～17:30）

高速道路の渋滞対策についてのご意見はこちら

（意見募集は終了しました）

高速道路本線の対策強化(案)

- ゴールデンウィークは、都市部の渋滞回数は減少したが、地方部の渋滞回数が約2倍以上に増加。(図1)
- また、既存の渋滞箇所ではなく、新たな箇所での渋滞が、全体箇所数の約3割を占める。(図2)

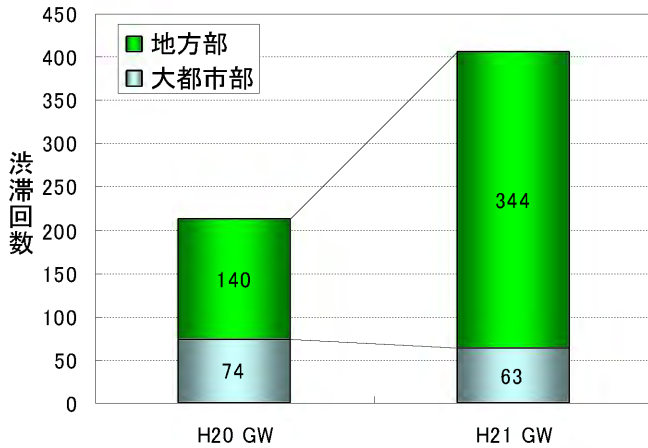


図1 地域別の渋滞発生回数(10km以上)

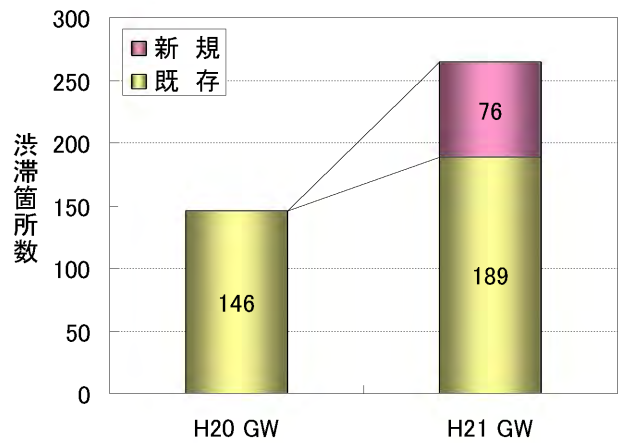


図2 既存・新規別の渋滞箇所数(10km以上)

- 渋滞要因については、サグ・上り坂、トンネルといった、気づかないうちに速度低下する箇所での渋滞回数が多い。特に、トンネルでの渋滞回数の伸びが約4倍、箇所数で約3倍と大きいのが特徴。(図3,4)

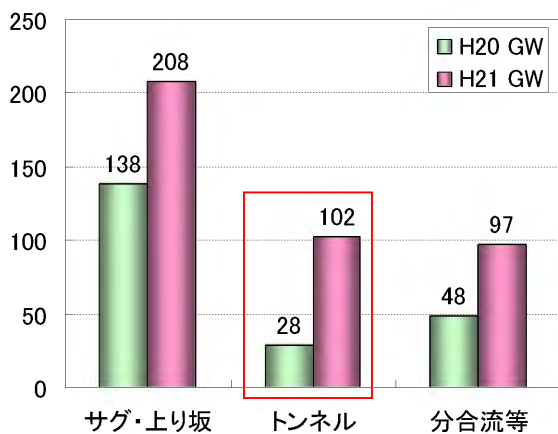


図3 要因別の渋滞発生回数(10km以上)

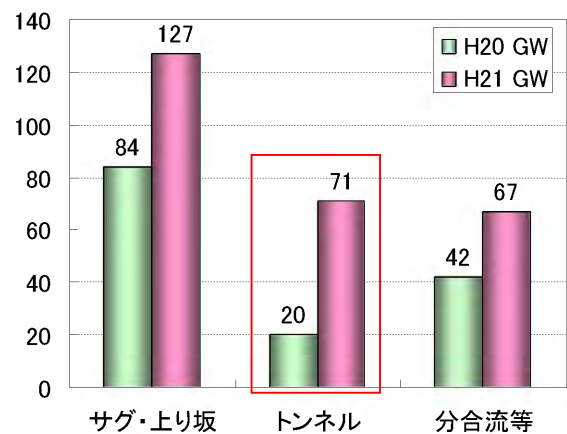


図4 要因別の渋滞箇所数(10km以上)

お盆時期の対策

- ゴールデンウィークに新たに渋滞(10km以上)が発生した箇所も対象に含め、サグ・上り坂、トンネル部を中心に、速度低下抑制のための対策を強化します。
 - サグ、上り坂:「速度回復」等をお願いするLED標識車、看板の設置
 - トンネル部:トンネル照明の照度アップ、視線誘導標の増設

※ 既存の渋滞箇所についても、ゴールデンウィークと同等以上の対策を講じます。

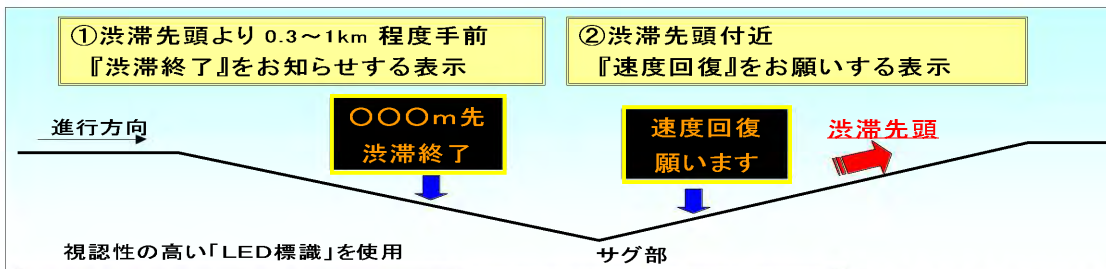
(参考) 速度低下箇所における渋滞対策の概要

サグ・上り坂: LED標識を利用した速度回復情報提供

サグ・上り坂では、無意識のうちに速度が低下する車がいることにより、後続車との車間距離が縮まり、連鎖的にブレーキを踏むことにより、渋滞が発生。



渋滞の先頭付近で「速度低下の注意喚起」を行うことにより、渋滞が緩和。



【H21年のGW期間中の効果】
対策箇所全体で
渋滞量が約5%減少
※東日本高速(株)管内の対策箇所
29箇所(羽生PA付近など)全体
での効果

トンネル: トンネル照明の照度アップによる暗がりや圧迫感の緩和

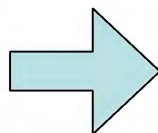
トンネル入口部の暗がりや圧迫感で、一時的に速度が低下する車がいることにより、後続車との車間距離が縮まり、連鎖的にブレーキを踏むことから、渋滞が発生。



トンネル内照明の照度アップ等を行うことにより、渋滞が緩和



対策前



対策後

休憩施設等の対策強化(案)

● 物流、バス事業者の声

- ・多くのSA・PAが大型車の駐車スペースまで一般乗用車が駐車し、休憩・仮眠場所を探すのに手間取り休憩・仮眠が少なくなる等の支障が出た。
- ・SA・PAでの駐車スペースがないため、トラックが減速車線や加速車線にまで駐車を余儀なくされている。
- ・SAで仮眠をとり翌日出発しようとしたら、駐車スペースのない乗用車がトラックの前に駐車していたため出発するのに苦労した。
- ・乗用車が大型車の駐車マスを利用しており、バスを駐車できないため乗客の安全が確保できない。

等

お盆時期の対策

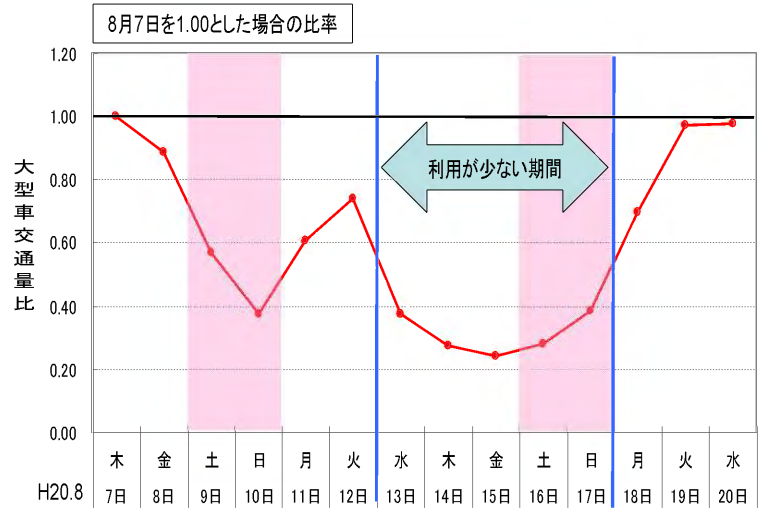
- 物流、バス車両の駐車スペース(大型車マス)を確保します。
 - 駐車場整理員による誘導強化
 - ラバーコーンの設置等により、乗用車の駐車を抑制
- 重点的に確保する箇所を設定し、事前に物流、バス事業者やお客さまにお知らせします。
 - 東北道、東名、名神、山陽道、九州道 等

上記の他、一般のお客様の声などを踏まえて、以下の対策を行います。

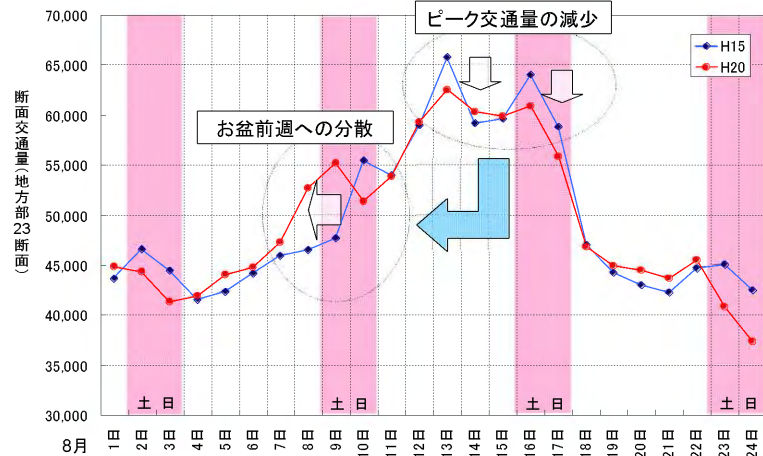
- 仮設トイレの設置、携帯トイレの配備
 - GWにトイレが不足していた箇所に仮設トイレを増設
 - 緊急時配布用の携帯トイレの配備を増強
- 渋滞予想区間における店舗の営業時間延長
- 清掃従業員の増員 等

交通分散のための料金施策(案) ①

- 最も交通が集中するお盆期間における物流車両の利用状況については、13日から土日にかけての利用が少ない。



- 昨今の交通集中時期の傾向を見ると、お盆期間の前の週へ分散利用している傾向。



お盆時期の対策

- お盆期間の交通の分散を図るため、乗用車、物流車両等の高速道路利用状況を踏まえた割引を導入します。

(1) 物流車両の利用が減少する期間(8/13~16)に、乗用車(普通車以下)の休日特別割引を拡大※して適用し分散利用を促す。
また、昨今の交通集中時期が前週に分散している傾向を踏まえ、前週(8/6~9)にも乗用車の休日特別割引を拡大※して適用し、分散利用を促す。※休日バス割引も併せて拡大適用。

(2) 乗用車の割引を拡大する前後の期間に、物流事業者等への割引を拡充(終日5割引)して適用し、分散利用を促す。

交通分散のための料金施策(案) ②

8月	乗用車(普通車以下)		トラック・バス(中型車以上)	
	現行	追加	現行	追加
1	土	休日特別割引		通勤深夜5割引
2	日	休日特別割引		通勤深夜5割引
3	月	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割 終日5割引※2
4	火	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割 終日5割引※2
5	水	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割 終日5割引※2
6	木	昼間3割,通勤深夜5割	休日特別割引※1	昼間3割,通勤深夜5割
7	金	昼間3割,通勤深夜5割	休日特別割引※1	昼間3割,通勤深夜5割
8	土	休日特別割引		通勤深夜5割引
9	日	休日特別割引		通勤深夜5割引
10	月	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割 終日5割引※2
11	火	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割 終日5割引※2
12	水	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割 終日5割引※2
13	木	昼間3割,通勤深夜5割	休日特別割引※1	昼間3割,通勤深夜5割
14	金	昼間3割,通勤深夜5割	休日特別割引※1	昼間3割,通勤深夜5割
15	土	休日特別割引		通勤深夜5割引
16	日	休日特別割引		通勤深夜5割引
17	月	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割 終日5割引※2
18	火	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割 終日5割引※2
19	水	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割
20	木	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割
21	金	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割
22	土	休日特別割引		通勤深夜5割引
23	日	休日特別割引		通勤深夜5割引
24	月	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割
25	火	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割
26	水	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割
27	木	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割
28	金	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割
29	土	休日特別割引		通勤深夜5割引
30	日	休日特別割引		通勤深夜5割引
31	月	昼間3割,通勤深夜5割		昼間3割,通勤深夜5割

前帰週省に交通分散を

シフト

でがトラッ少散ない期交通

シフト

シフト

シフト

シフト

※1 休日特別割引(地方部上限1000円,大都市昼間3割引)実施日に、休日バス割引をあわせて実施する。
 ※2 終日5割引に関し、本四：神戸淡路鳴門自動車道の22:00-6:00使用については現行通り。
 (本州or四国～淡路島を利用する場合の淡路島外区間については3割引)。

現行割引に関する注意：
 平日昼間割引及び通勤割引は地方部のみ適用され、割引対象区間のうち最大 100km 相当分について 割引対象となっている。
 トラック(中型車以上)において、休日に「通勤 深夜5割引」とあるが、本四では「深夜3割引」が適用されている。

お盆時期の渋滞予測(概略予測)

- 今回の交通分散割引の導入により、現行計画(土日のみ上限1000円)と比較して、渋滞発生回数のピークを約2割程度、期間全体の渋滞発生回数も同程度以下に緩和が図られると概略で予測しています。
- また、本線の渋滞対策の強化により、更なる渋滞の緩和も図って参ります。
- 高速道路をご利用されるお客様におかれては、分散利用にご協力をお願いします。

